能越自動車道（田鶴浜～七尾）における計画段階評価

1. 石川県七尾地域の課題

① 能登の周遊観光・企業活動に不可欠な高速道路ネットワーク

○北陸新幹線開業や能越自動車道の延伸に伴い、企業進出や主要な観光地の入込客が増加。（図１）（図２）

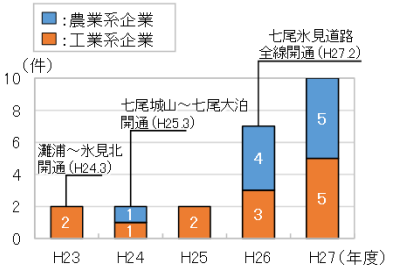
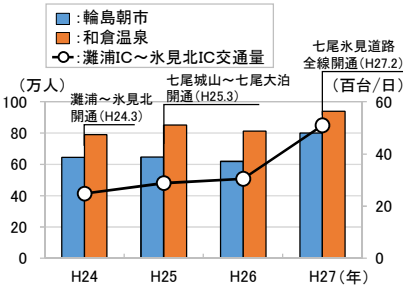


図１　能越道の整備と能登地域の企業進出・増設件数の推移

○しかし、H15年以降の観光入込客の推移をみると、金沢地域と比べ、能登地域は減少・伸び悩み傾向。（図３）



※輪島市観光協会HP、七尾市観光協会、常時観測交通量
図２　主要な観光地の観光入込客の推移

○県の観光戦略「ほっと石川観光プラン2016」では、H37年までに観光入込客を3000万人とする目標としており、金沢地域だけでなく、能登の地域資源を活かした周遊観光の促進が課題。

図３　能登・金沢の観光入込客の推移

②通過交通と生活交通の輻輳

○国道159号の七尾市街地部は、事故危険区間が連続し、死傷事故率（127.2件/億台km）は、北陸管内直轄国道平均（43.2件/億台km）の約３倍。（図４）

図4　七尾市街地部の事故危険区間

○住宅街を通過するアクセス道路には、学校、保育園、老人福祉施設が立地。通過交通が入り込み、住民生活の安全・安心を阻害。（図４）

2. 原因分析

① 高速道路ネットワークが未整備

○能登の地域資源を活かした周遊観光ネットワークがつながっていないため、観光入込客が伸び悩んでいる。（図５）

○能登地域と三大都市圏を結ぶ広域ネットワークがつながっていないため、企業活動活性化の妨げとなっている。（図６）

図５　周遊観光ネットワーク

図６　三大都市圏をマーケットとする企業進出状況

②事故を誘発する道路状況

○国道159号の七尾市街地には通過交通が流入し生活交通と輻輳している。（写真1）

○七尾城山ICのアクセス道路が通過交通の抜け道として利用されている。（写真2）

写真1　通過交通と生活交通が輻輳

写真2　通過交通の抜け道となっている道路

3. 政策目標

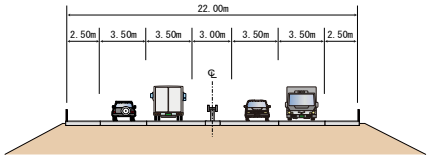
①高規格幹線道路ネットワークの充実による観光振興、企業活動を支援
②通過交通の排除による安全・安心な地域の形成

能越自動車道（田鶴浜～七尾）における計画段階評価

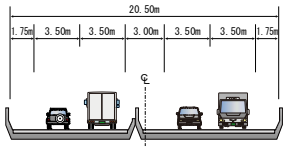
4. 対策案の検討

評価内容	【案①】全線新設ルート		【案②】新設＋現道活用ルート	
	山間部を通過する最短距離の案		現道の国道249号の一部を活用する案	
道路規格	80km/hで走行できる自動車専用道路			
延長	約８km		約１０km	
主要観光地への連絡性 （指標：所要時間） （指標：七尾ICからの距離） （指標：主要渋滞箇所）	×	和倉温泉への連絡が悪い。 （七尾ICから和倉温泉までの所要時間）〔現況〕18.5分→〔整備後〕19分（+0.5分） （七尾ICからの距離）〔現況〕約11.5km →〔整備後〕約13km（+1.5km） （事故危険区間の通過）〔現況〕有 →〔整備後〕無	○	和倉温泉への連絡が向上。 （七尾ICから和倉温泉までの所要時間）〔現況〕18.5分→〔整備後〕11.1分（-7.4分） （七尾ICからの距離）〔現況〕約11.5km →〔整備後〕約8.9km（-2.6km） （事故危険区間の通過）〔現況〕有 →〔整備後〕無
IC周辺の企業・公共施設 （指標：IC周辺の企業・施設数）	×	（IC周辺の企業・公共施設）１箇所	○	（IC周辺の企業・公共施設）３箇所
高次医療施設への速達性 （指標：最寄りICからの距離） （指標：主要渋滞箇所）	×	第３次医療施設への連絡が悪く速達性の向上が期待できない。 （最寄りICからの距離）〔現況〕約5.0km →〔整備後〕約3.5km（-1.5km） （主要渋滞箇所の通過）〔現況〕有 →〔整備後〕無	○	第３次施設医療施設への速達性の向上が期待できる。 （最寄りICからの距離）〔現況〕約5.0km →〔整備後〕約1.3km（-3.7km） （主要渋滞箇所の通過）〔現況〕有 →〔整備後〕無
歴史的・文化的遺産への影響	○	埋蔵文化財の分布域を概ね回避	○	埋蔵文化財の分布域を概ね回避
自然環境への影響	○	希少な動植物の分布域を概ね回避	○	希少な動植物の分布域を概ね回避
整備効果の発現	△	約14年	○	約10年
コスト	約540億円		約273億円	
総合評価	×		○	

標準断面図（土工部）



標準断面図（橋梁部）



対応方針（案）：案②による対策が妥当

- 路線名：能越自動車道（田鶴浜～七尾）
- 区間：石川県七尾市三引町～千野町
- 概略延長：９．５km
- 設計速度：８０km/h
- 車線数：４車線
- 概ねのルート：図7 案②の通り

凡例	
	案①【全線新設】
	案②【新設＋現道活用】
	IC設置検討箇所
	貴重な動植物
	埋文分布エリア
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	その他の道路

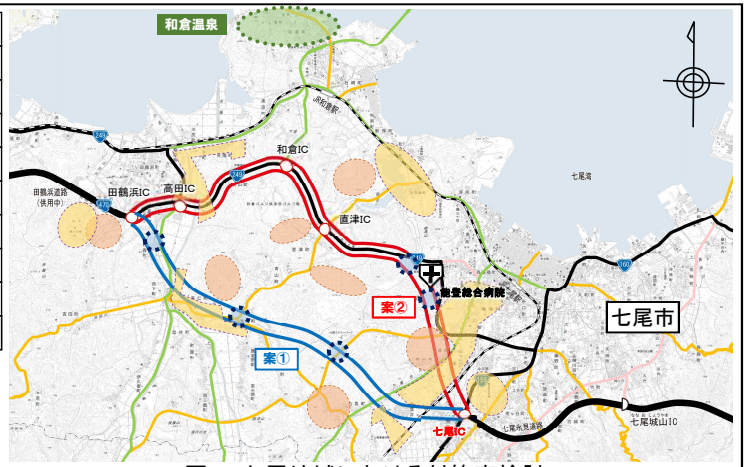


図7 七尾地域における対策案検討

（参考）当該事業の経緯等

都市計画決定等の状況

- H15.10～H16.6 構想段階PI（案②をPIにおいて提言）
- H23.12 都市計画決定、環境アセス完（法アセス）
- H24. 4 七尾氷見道路（灘浦～氷見北）開通を踏まえ七尾地域の交通状況調査を実施
- H25. 4 七尾市地域防災計画の公表を踏まえ津波浸水の影響検討を実施
- H26. 4 現道活用区間の自専道化に向けた検討を実施
- H27. 3 七尾氷見道路全線開通を踏まえ七尾地域の交通状況調査を実施
- H28. 2 現道活用区間の取扱いについての事業調整が完了

地方の要望等

- H27.11 能越自動車道七尾区間建設促進協議会が国土交通副大臣へ早期事業化を要望
- H27.11 石川県知事が道路局長へ早期事業化を要望
- H28. 1 能越自動車道七尾区間建設促進協議会が国土交通副大臣へ早期事業化を要望
- H28. 3 能越自動車道七尾区間建設促進協議会が国土交通副大臣へ早期事業化を要望